

当該製品における安全データシート (SDS) について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当該製品について、安全データシート (SDS) を発行しておりますが、当該製品の供給者情報及び日本の適用法規制情報について以下のように追加情報として記載をいたしますので、SDS と併せてご確認・ご利用をいただけますようお願いいたします。

本件につきましてご不明点などございましたら、当社営業担当までお問い合わせください。

敬具

記

| 品番 | 製品名 |
|--------|---|
| K-CERA | Megazyme® α -アミラーゼ活性測定キット (Ceralpha 法) (α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method)) |

供給者情報

ネオジェンジャパン株式会社
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3
横浜コネクトスクエア 12階
電話番号: 045-211-4615

日本国内適用法規制及び関連情報

適用しない (有害性情報は SDS を参照)

本書の情報は正確を期していますが、すべてを網羅することを意図したものではなく、あくまで目安として使用するべきものとします。Neogen Corporation は、対象製品の取り扱いまたは接触に起因するいかなる損傷・損害についても責任を負わないものとします。

以上



α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method)

キット 安全情報シート (SIS)

Issue date (JP): 2022/04/11 Revision date (JP): 2025/06/18 Supersedes (JP): 2024/12/18 Version (JP): 1.2

第1項: キットID

1.1 キット識別子

製品名 : α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method)
製品コード : K-CERA

1.2 キット安全情報シートの供給者の詳細

Megazyme
A98 YV29
IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park
T +353 12861220 - F +353 12861264
cs@megazyme.com - www.megazyme.com

第2項: 一般事項

本製品は、複数の個別包装コンポーネントで構成されるキットです
本キットは適切な試験手順に従って取り扱い、適当な保護具を使用してください

第3項: キット内容

| 名前 | 概要 | 重量 or 数量 | 量 | ユニット | GHS JP 分類 |
|--|---------|----------|---|-----------|---------------------|
| α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2) | Reagent | | 1 | pcs (pcs) | 皮膚腐食性/刺激性 区分1, H314 |
| α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3) | Reagent | | 2 | pcs (pcs) | 呼吸器感作性 区分1, H334 |
| α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1) | Reagent | | 1 | pcs (pcs) | 区分に該当しない |
| α -Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4) | Reagent | | 1 | pcs (pcs) | 区分に該当しない |

第4項: 一般的助言

データなし

第5項: 取扱いの指針

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method)

キット 安全情報シート (SIS)

第6項: 応急措置

| | |
|-------------------|---------------------------------|
| 眼に入った場合 | : 予防措置として眼を水ですすぐ。 |
| 飲み込んだ場合 | : 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| 吸入した場合 | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 皮膚は多量の水で洗浄する。 |
| 応急措置 一般 | : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。 |
| 症状/損傷 眼に入った場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 飲み込んだ場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 吸入した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 皮膚に付着した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| その他の医学的アドバイスまたは治療 | : 対症的に治療すること。 |

第7項: 火災時の措置

| | |
|----------------|--|
| 消火方法 | : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。 |
| 消火時の保護具 | : 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器 完全防護服 |
| 爆発の危険 | : 直接に爆発する危険は全くない。 |
| 火災危険性 | : 火災の危険は一切ない。 |
| 火災時の危険有害性分解生成物 | : 有毒な煙を放出する可能性がある。 |

第8項 輸送上の注意

国連勧告(UN RTDG)

| | |
|--------------------------------|-------|
| UN-No. (UN RTDG) | : 非該当 |
| Proper Shipping Name (UN RTDG) | : 非該当 |
| 容器等級(UN RTDG) | : 非該当 |
| 輸送危険物分類 (UN RTDG) | : 非該当 |

国内規制

| | |
|--------|----------|
| その他の情報 | : 補足情報なし |
|--------|----------|

第9項: その他の情報

データなし



安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/01/25 改訂日: 2025/06/18 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)
製品タイプ : Megazyme -- [Megazyme]
製品コード : K-CERA (Bottle 1)
製品グループ : Kit Subassembly

会社情報

製造業者

Megazyme

A98 YV29

IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park

T +353 12861220 - F +353 12861264

cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

環境有害性 水生環境有害性 短期（急性） 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性） 区分に該当しない

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

| 名前 | 濃度 (%) | 化学式 | 官報公示整理番号 | | CAS 番号 |
|---|---------|------------|----------|-------|------------|
| | | | 化審法番号 | 安衛法番号 | |
| Disodium malate, disodium 2-hydroxybutanedioate | 10 - 20 | C4H6O5.2Na | - | - | 676-46-0 |
| Sodium chloride | 5 - 10 | ClNa | - | - | 7647-14-5 |
| Sodium azide | < 0.1 | N3Na | - | - | 26628-22-8 |
| WATER | 70 - 80 | H2O | - | - | 7732-18-5 |
| calcium chloride | 0.1 - 1 | CaCl2 | - | - | 10043-52-4 |

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| | |
|-------------------------------------|---|
| 吸入した場合 | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 皮膚は多量の水で洗浄する。 |
| 眼に入った場合 | : 予防措置として眼を水ですすぐ。 |
| 飲み込んだ場合 | : 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| Self protection of the first-aidler | : First aid workers will be equipped with suitable personal protective equipment. |

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

| | |
|-----------------|-----------------|
| 症状/損傷 吸入した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 皮膚に付着した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 眼に入った場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |
| 症状/損傷 飲み込んだ場合 | : 通常の条件下では特に無し。 |

医師に対する特別注意事項

| | |
|-------------------|---------------|
| その他の医学的アドバイスまたは治療 | : 対症的に治療すること。 |
|-------------------|---------------|

5. 火災時の措置

| | |
|----------------|--|
| 適切な消火剤 | : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素 |
| 使ってはならない消火剤 | : 強い水流は使用しない。 |
| 火災危険性 | : 火災の危険は一切ない。 |
| 爆発の危険 | : 直接に爆発する危険は全くない。 |
| 火災時の危険有害性分解生成物 | : 有毒な煙を放出する可能性がある。 |
| 消火方法 | : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。 |
| 消火時の保護具 | : 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。 |

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

| | |
|-------|--|
| 一般的措置 | : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。 |
|-------|--|

非緊急対応者

| | |
|------|---------------------|
| 保護具 | : 推奨される個人用保護具を着用する。 |
| 応急処置 | : 漏出エリアを換気する。 |

緊急対応者

| | |
|------|---|
| 保護具 | : 適切な保護具を着用して作業する。 詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。 |
| 応急処置 | : 不要な職員を退避させる。 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。 |

環境に対する注意事項

| | |
|------------|-----------------|
| 環境に対する注意事項 | : 環境への放出を避けること。 |
|------------|-----------------|

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。
- 処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

保管

- 安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
- 安全な容器包装材料 : データなし
- 技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
- 容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

- 個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
- 手の保護具 : 保護用手袋

| タイプ | 素材 | 透過 | 厚さ (mm) | 浸透 | 規格 |
|---------|--------------|-----------|---------|----|------------|
| 使い捨て式手袋 | ニトリルゴム (NBR) | 3 (> 60分) | | | EN ISO 374 |

- 眼の保護具 : 安全メガネ

| タイプ | 適用分野 | 特徴 | 規格 |
|-------|---------|-----------|--------|
| 安全メガネ | ドロップレット | サイドシールド付き | EN 166 |

- 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

| タイプ | 規格 |
|-------|----|
| 実験用白衣 | |

- 環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 液体
- 色 : 無色
- 臭い : データなし

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| | |
|--------------------------|---------------------|
| pH | : 約 5.4 |
| 融点 | : 非該当 |
| 凝固点 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 自然発火点 | : データなし |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 相対密度 | : データなし |
| 密度 | : データなし |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : Soluble in water. |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %) | : データなし |
| 動粘性率 | : データなし |
| 粒子特性 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 反応性 | : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。 |
| 化学的安定性 | : 通常の条件下では安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 |
| 避けるべき条件 | : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。 |
| 混触危険物質 | : データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。 |

11. 有害性情報

| | |
|-----------|---------|
| 急性毒性 (経口) | : データなし |
| 急性毒性 (経皮) | : データなし |
| 急性毒性 (吸入) | : データなし |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : データなし |

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

| | |
|------------------|---------|
| pH | 約 5.4 |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : データなし |

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

| | |
|-----------------|---------|
| pH | 約 5.4 |
| 呼吸器感作性 | : データなし |
| 皮膚感作性 | : データなし |
| 生殖細胞変異原性 | : データなし |
| 発がん性 | : データなし |
| 生殖毒性 | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : データなし |
| 誤えん有害性 | : データなし |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

Disodium malate, disodium 2-hydroxybutanedioate (676-46-0)

| | |
|------|-----|
| 動粘性率 | 非該当 |
|------|-----|

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。

水生環境有害性 短期（急性） : 区分に該当しない

水生環境有害性 長期（慢性） : 区分に該当しない

残留性・分解性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

Disodium malate, disodium 2-hydroxybutanedioate (676-46-0)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

Sodium chloride (7647-14-5)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

Sodium azide (26628-22-8)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

WATER (7732-18-5)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

calcium chloride (10043-52-4)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

生体蓄積性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

| | |
|-------|-------|
| 生体蓄積性 | データなし |
|-------|-------|

土壌中の移動性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

| | |
|---------|-------|
| 土壌中の移動性 | データなし |
|---------|-------|

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 1)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

UN RTDGIに準ずる

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

UN-No. (UN RTDG) : 非該当
Proper Shipping Name (UN RTDG) : 非該当
容器等級(UN RTDG) : 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/01/25 改訂日: 2025/06/18 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)
製品タイプ : Megazyme -- [Megazyme]
製品コード : K-CERA (Bottle 2)
製品グループ : Kit Subassembly

会社情報

製造業者

Megazyme

A98 YV29

Ireland County Wicklow Bray Business Park

T +353 12861220 - F +353 12861264

cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

皮膚腐食性/刺激性

区分1

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

: 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

: 施錠して保管すること。

廃棄

: 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

| 名前 | 濃度 (%) | 化学式 | 官報公示整理番号 | | CAS 番号 |
|--------------------------|---------|--------|----------|-------|-----------------------------------|
| | | | 化審法番号 | 安衛法番号 | |
| Trisodium orthophosphate | 20 - 30 | Na3PO4 | - | - | 7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4 |
| WATER | 80 - 90 | H2O | - | - | 7732-18-5 |

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
直ちに医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
無理に吐かせてはいけない。
直ちに医師の診察を受ける。
- Self protection of the first-aider : First aid workers will be equipped with suitable personal protective equipment.

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 火傷。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 火傷。

医師に対する特別注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
皮膚、眼との接触を避ける。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
- 応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
皮膚、眼との接触を避ける。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
個人用保護具を着用する。

接触回避

- 衛生対策 : データなし
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

- 処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

保管

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253: 2019に準拠

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 安全な保管条件 | : 施錠して保管すること。 |
| 安全な容器包装材料 | : データなし |
| 技術的対策 | : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。 |
| 容器包装材料 | : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。 |

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

| 機器 | フィルタタイプ | 条件 | 規格 |
|-------|---------|------------|------------------|
| 防塵マスク | タイプ P1 | 液体粒子に対する保護 | EN 143 EN 149 |

手の保護具 : 保護用手袋

| タイプ | 素材 | 透過 | 厚さ (mm) | 浸透 | 規格 |
|---------|--------------|-----------|---------|----|------------|
| 使い捨て式手袋 | ニトリルゴム (NBR) | 3 (> 60分) | | | EN ISO 374 |

眼の保護具 : 安全メガネ

| タイプ | 適用分野 | 特徴 | 規格 |
|-------|---------|-----------|--------|
| 安全メガネ | ドロップレット | サイドシールド付き | EN 166 |

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

| タイプ | 規格 |
|-------|----|
| 実験用白衣 | |

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 物理状態 | : 液体 |
| 色 | : 無色 |
| 臭い | : データなし |
| pH | : 11 |
| 融点 | : 非該当 |
| 凝固点 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 自然発火点 | : データなし |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 相対密度 | : データなし |
| 密度 | : データなし |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : Soluble in water. |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %) | : データなし |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

動粘性率 : データなし
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性 : 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質 : データなし
危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口) : データなし
急性毒性 (経皮) : データなし
急性毒性 (吸入) : データなし

| Trisodium orthophosphate (7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4) | |
|--|---|
| LD50 経口 ラット | 4800 mg/kg ラット |
| LD50 経口 | > 2000 mg/kg BW |
| LD50 経皮 ラット | > 2000 mg/kg BW (Rat; Read-across; OECD 402: Acute Dermal Toxicity) |
| LD50 経皮 ウサギ | > 2000 mg/kg ウサギ |
| LD50 経皮 | > 2000 mg/kg BW |
| LC50 吸入 - ラット (粉じん/ミスト) | > 2160 mg/l |

皮膚腐食性/刺激性 : 重篤な皮膚の薬傷

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

| | |
|----|----|
| pH | 11 |
|----|----|

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : データなし

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

| | |
|----|----|
| pH | 11 |
|----|----|

呼吸器感作性 : データなし
皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
誤えん有害性 : データなし

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 中和していない場合、水生生物に有害であることがある。
水生環境有害性 短期 (急性) : データなし
水生環境有害性 長期 (慢性) : データなし

Trisodium orthophosphate (7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4)

| | |
|--------------------------|--------------------------------------|
| LC50 - 魚 [2] | 220 mg/l (96 h; Lepomis macrochirus) |
| EC50 - 甲殻類 [1] | 120 mg/l (LC50; 50 h; Daphnia magna) |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | -7.64 |

残留性・分解性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

残留性・分解性 急速分解性あり

Trisodium orthophosphate (7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4)

| | |
|----------------|--|
| 残留性・分解性 | No (test)data on mobility of the substance available、生分解性:非該当、水中生分解性: データなし。 |
| 生化学的酸素要求量(BOD) | 非該当 |
| 化学的酸素要求量(COD) | 非該当 |
| ThOD | 非該当 |
| BOD (ThODの割合) | 非該当 |

WATER (7732-18-5)

残留性・分解性 急速分解性あり

生体蓄積性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

生体蓄積性 データなし

Trisodium orthophosphate (7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4)

| | |
|--------------------------|------------------------------------|
| 生体蓄積性 | No bioaccumulation data available. |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | -7.64 |

土壌中の移動性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

土壌中の移動性 データなし

Trisodium orthophosphate (7601-54-9, 10101-89-0, 56802-99-4)

| | |
|--------------------------|-------|
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | -7.64 |
|--------------------------|-------|

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 2)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

13. 廃棄上の注意

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| 推奨製品/梱包処分 | : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 |
| 廃棄方法 | : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。 |
| 地域の廃棄規則 | : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 |
| 推奨下水処理 | : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。 |
| 追加情報 | : 空の容器を再利用しない。 |

14. 輸送上の注意

UN RTDGに準ずる

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

| | |
|--------------------------------|-------|
| UN-No. (UN RTDG) | : 非該当 |
| Proper Shipping Name (UN RTDG) | : 非該当 |
| 容器等級(UN RTDG) | : 非該当 |
| 輸送危険物分類 (UN RTDG) | : 非該当 |

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある。製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/01/25 改訂日: 2025/06/18 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)
製品タイプ : Megazyme -- [Megazyme]
製品コード : K-CERA (Bottle 3)
製品グループ : Kit Subassembly

会社情報

製造業者

Megazyme

A98 YV29

IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park

T +353 12861220 - F +353 12861264

cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性 呼吸器感作性 区分1

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険
危険有害性 (GHS JP) : 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
[換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。
応急措置 : 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
廃棄 : 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。
処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| 名前 | 濃度 (%) | 化学式 | 官報公示整理番号 | | CAS 番号 |
|--|--------|---------|----------|-------|-----------|
| | | | 化審法番号 | 安衛法番号 | |
| Glucosidase (alpha), maltase | 1 - 5 | - | - | - | 9001-42-7 |
| Albumins, blood serum, BSA, Bovine Serum Albumin | 5 - 10 | - | - | - | 9048-46-8 |
| MANNITOL | 1 - 5 | C6H14O6 | - | - | 69-65-8 |

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸器系疾患を発症した場合:毒物センターまたは医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

: 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合

: 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

Self protection of the first-aider

: First aid workers will be equipped with suitable personal protective equipment.

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合

: 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

症状/損傷 皮膚に付着した場合

: 通常の条件下では特に無し。
粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。

症状/損傷 眼に入った場合

: 通常の条件下では特に無し。
本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。

症状/損傷 飲み込んだ場合

: 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療

: 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤

: 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤

使ってはならない消火剤

: 強い水流は使用しない。

火災危険性

: 火災の危険は一切ない。

爆発の危険

: 直接に爆発する危険は全くない。

火災時の危険有害性分解生成物

: 有毒な煙を放出する可能性がある。

消火方法

: 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

消火時の保護具

: 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置 : 不要な職員を退避させる。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆い
ます。
浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。

接触回避 : データなし

衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

保管

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| 機器 | フィルタタイプ | 条件 | 規格 |
|-------|---------|-------|------------------|
| 防塵マスク | タイプ P1 | 粉じん保護 | EN 143 EN 149 |

手の保護具 : 保護用手袋

| タイプ | 素材 | 透過 | 厚さ (mm) | 浸透 | 規格 |
|---------|--------------|-----------|---------|----|------------|
| 使い捨て式手袋 | ニトリルゴム (NBR) | 3 (> 60分) | | | EN ISO 374 |

眼の保護具 : 安全メガネ

| タイプ | 適用分野 | 特徴 | 規格 |
|--------|------|-----------|--------|
| 安全ゴーグル | 粉じん | サイドシールド付き | EN 166 |

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

| タイプ | 規格 |
|-------|----|
| 実験用白衣 | |

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 物理状態 | : 固体 |
| 色 | : 白色 |
| 臭い | : なし |
| pH | : データなし |
| 融点 | : データなし |
| 凝固点 | : 非該当 |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : 非該当 |
| 自然発火点 | : 非該当 |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 相対密度 | : 非該当 |
| 密度 | : データなし |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : Soluble in water. |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %) | : 非該当 |
| 動粘性率 | : 非該当 |
| 粒子特性 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 反応性 | : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。 |
| 化学的安定性 | : 通常の条件下では安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 |
| 避けるべき条件 | : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。 |
| 混触危険物質 | : データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。 |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

11. 有害性情報

| | |
|------------------|------------------------------------|
| 急性毒性 (経口) | : データなし |
| 急性毒性 (経皮) | : データなし |
| 急性毒性 (吸入) | : データなし |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : データなし |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : データなし |
| 呼吸器感受性 | : 吸入するとアレルギー、ぜん (喘) 息又は呼吸困難を起こすおそれ |
| 皮膚感受性 | : データなし |
| 生殖細胞変異原性 | : データなし |
| 発がん性 | : データなし |
| 生殖毒性 | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : データなし |
| 誤えん有害性 | : データなし |

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

| | |
|------|-----|
| 動粘性率 | 非該当 |
|------|-----|

12. 環境影響情報

生態毒性

| | |
|-----------------|--|
| 生態系 - 全般 | : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。 |
| 水生環境有害性 短期 (急性) | : データなし |
| 水生環境有害性 長期 (慢性) | : データなし |

残留性・分解性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

Glucosidase (alpha), maltase (9001-42-7)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

Albumins, blood serum, BSA, Bovine Serum Albumin (9048-46-8)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

MANNITOL (69-65-8)

| | |
|---------|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |
|---------|---------|

生体蓄積性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

| | |
|-------|-------|
| 生体蓄積性 | データなし |
|-------|-------|

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

土壌中の移動性

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

| | |
|---------|-------|
| 土壌中の移動性 | データなし |
|---------|-------|

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 固体廃棄物については適用法令を遵守する。
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

UN RTDGに準ずる

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

UN-No. (UN RTDG) : 非該当

Proper Shipping Name (UN RTDG) : 非該当

容器等級(UN RTDG) : 非該当

輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

規則参照

: 注意：本物質は、TSCA 40 CFR 720.36のに定められるRD免除の対象となり、研究開発のみを目的に提供されている。従って、40 CFR 720.3(ee)「技術的な有資格者」の監督など、適用除外の条件を満たしていなければならない。また、40 CFR 720.3(r)の規定により、商業目的での本物質の使用は米国では許可されていない。

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 3)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

作成日: 2022/01/25 改訂日: 2025/06/18 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

| | |
|--------|--|
| 化学品の名称 | : α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4) |
| 製品タイプ | : Megazyme -- [Megazyme] |
| 製品コード | : K-CERA (Bottle 4) |
| 製品グループ | : Kit Subassembly |

会社情報

製造業者

Megazyme

A98 YV29

IrelandCounty WicklowBrayBray Business Park

T +353 12861220 - F +353 12861264

cs@megazyme.com - www.megazyme.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +353 12861220 [9 am to 5 pm GMT - Monday to Friday]

2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

処理時の追加危険有害性 : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

| | |
|------------------------------------|---|
| 応急措置 一般 | : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。 |
| 吸入した場合 | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 皮膚は多量の水で洗浄する。 |
| 眼に入った場合 | : 予防措置として眼を水ですすぐ。 |
| 飲み込んだ場合 | : 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| Self protection of the first-aider | : First aid workers will be equipped with suitable personal protective equipment. |

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

| | |
|-----------------|--|
| 症状/損傷 吸入した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。 |
| 症状/損傷 皮膚に付着した場合 | : 通常の条件下では特に無し。 粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。 |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

症状/損傷 眼に入った場合 : 通常の条件下では特に無し。
本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。

症状/損傷 飲み込んだ場合 : 通常の条件下では特に無し。

医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤

使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。

火災危険性 : 火災の危険は一切ない。

爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。

火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。

消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆います。

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| | |
|-------------|---|
| 安全取扱注意事項 | : 作業所の十分な換気を確保する。 個人用保護具を着用する。 |
| 接触回避 | : データなし |
| 衛生対策 | : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。 |
| 処理時の追加危険有害性 | : 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。 |
| 安全な容器包装材料 | : データなし |
| 技術的対策 | : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。 |
| 容器包装材料 | : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。 |

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

| 機器 | フィルタタイプ | 条件 | 規格 |
|-------|---------|-------|------------------|
| 防塵マスク | タイプ P1 | 粉じん保護 | EN 143 EN 149 |

手の保護具 : 保護用手袋

| タイプ | 素材 | 透過 | 厚さ (mm) | 浸透 | 規格 |
|---------|--------------|-----------|---------|----|------------|
| 使い捨て式手袋 | ニトリルゴム (NBR) | 3 (> 60分) | | | EN ISO 374 |

眼の保護具 : 安全メガネ

| タイプ | 適用分野 | 特徴 | 規格 |
|--------|------|-----------|--------|
| 安全ゴーグル | 粉じん | サイドシールド付き | EN 166 |

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

| タイプ | 規格 |
|-------|----|
| 実験用白衣 | |

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-------|-------------------------|
| 物理状態 | : 固体 |
| 色 | : Light yellow to brown |
| 臭い | : なし |
| pH | : データなし |
| 融点 | : データなし |
| 凝固点 | : 非該当 |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : 非該当 |
| 自然発火点 | : 非該当 |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

| | |
|--------------------------|---------------------|
| 蒸気圧 | : データなし |
| 相対密度 | : 非該当 |
| 密度 | : データなし |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : Soluble in water。 |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) | : データなし |
| 爆発限界 (vol %) | : 非該当 |
| 動粘性率 | : 非該当 |
| 粒子特性 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------------------------|
| 反応性 | : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。 |
| 化学的安定性 | : 通常の条件下では安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 |
| 避けるべき条件 | : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。 |
| 混触危険物質 | : データなし |
| 危険有害な分解生成物 | : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。 |

11. 有害性情報

| | |
|------------------|---------|
| 急性毒性 (経口) | : データなし |
| 急性毒性 (経皮) | : データなし |
| 急性毒性 (吸入) | : データなし |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : データなし |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : データなし |
| 呼吸器感作性 | : データなし |
| 皮膚感作性 | : データなし |
| 生殖細胞変異原性 | : データなし |
| 発がん性 | : データなし |
| 生殖毒性 | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : データなし |
| 誤えん有害性 | : データなし |

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

| | |
|------|-----|
| 動粘性率 | 非該当 |
|------|-----|

12. 環境影響情報

生態毒性

| | |
|-----------------|--|
| 生態系 - 全般 | : 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。 |
| 水生環境有害性 短期 (急性) | : データなし |
| 水生環境有害性 長期 (慢性) | : データなし |

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

残留性・分解性

| α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4) | |
|--|---------|
| 残留性・分解性 | 急速分解性あり |

生体蓄積性

| α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4) | |
|--|-------|
| 生体蓄積性 | データなし |

土壌中の移動性

| α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4) | |
|--|-------|
| 土壌中の移動性 | データなし |

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 固体廃棄物については適用法令を遵守する。
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

UN RTDGに準ずる

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

UN-No. (UN RTDG) : 非該当
Proper Shipping Name (UN RTDG) : 非該当
容器等級(UN RTDG) : 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

安全データシート

α-Amylase Assay Kit (Ceralpha Method) (Bottle 4)

JIS Z 7253 : 2019に準拠

規則参照

：注意：本物質は、TSCA 40 CFR 720.36のに定められるRD免除の対象となり、研究開発のみを目的に提供されている。従って、40 CFR 720.3(ee)「技術的な有資格者」の監督など、適用除外の条件を満たしていなければならない。また、40 CFR 720.3(r)の規定により、商業目的での本物質の使用は米国では許可されていない。

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。